平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月30日

上場会社名　神鋼商事株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8075　URL　http://www.shinsho.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 村瀬　敬一
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長　(氏名) 阿野　健二郎　TEL 03-3276-2036

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	206,002	0.2	1,284	27.3	1,263	20.4	557	―
25年3月期第1四半期	205,675	△7.9	1,009	△38.4	1,049	△31.4	3	△99.4

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　2,036百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　139百万円　(△86.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	6.30	―
25年3月期第1四半期	0.04	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	219,480	33,465	14.3
25年3月期	214,206	31,479	13.9

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　31,384百万円　25年3月期　29,738百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	3.00	―	3.00	6.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		3.00	―	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	420,000	5.8	2,100	△15.2	1,700	△22.5	800	146.4	9.03
通期	870,000	13.0	6,000	10.0	5,100	4.9	3,000	59.5	33.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	88,605,625 株	25年3月期	88,605,625 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	54,175 株	25年3月期	54,175 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	88,551,450 株	25年3月期1Q	88,551,787 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(1)　経営成績に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(2)　財政状態に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明・・・・・・・・ 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・・ 3
(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・ 3
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・ 3
３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
(1)　四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・ 6
(3)　四半期連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）・・・・・・・・・・・・・・・ 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）・・・・ 8
（セグメント情報）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策などを背景とした景気回復への期待や過度な円高の是正に伴う輸出環境の改善により緩やかな回復基調を辿ってまいりました。しかしながら、中国を中心とした新興国の景気減速などの影響を受け、企業を取り巻く経営環境は依然として不安定な状況が続きました。

このような環境の下、当社グループの業績は粗鋼生産の増加や自動車業界、建設業界に回復の動きが見られたことから、全体としては堅調に推移しました。

この結果、第１四半期連結累計期間における売上高は2,060億2百万円（前年同四半期比0.2%増）、営業利益は12億84百万円（同27.3%増）、経常利益は12億63百万円（同20.4%増）、四半期純利益は前年同四半期に比べ5億53百万円増加の5億57百万円となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①鉄鋼セグメント

鋼板製品は国内需要と輸出環境の改善により取扱量が増加しました。線材製品は国内外ともに取扱量は増加しましたが、国内については価格が下落しました。

この結果、売上高は663億16百万円（前年同四半期比3.2%増）、セグメント利益は7億88百万円（同22.4%増）となりました。

②鉄鋼原料セグメント

粗鋼生産量の回復により輸入鉄鋼原料やスラグの取扱量が増加しました。合金鉄およびチタン原料も取扱量が増加しましたが、冷鉄源は取扱量が減少しました。

この結果、売上高は842億65百万円（前年同四半期比0.8%増）、セグメント利益は2億95百万円（同17.0%増）となりました。

③非鉄金属セグメント

銅製品は半導体向けリードフレームの取扱量が減少しましたが、空調用銅管の取扱量は増加しました。アルミ製品は自動車向けの取扱量が減少しましたが、鉄道車両用および輸入アルミ板条の取扱量は増加しました。また、非鉄原料は銅地金の取扱量が増加し、銅スクラップの価格が上昇しました。

この結果、売上高は444億69百万円（前年同四半期比0.6%増）、セグメント利益は前年同四半期に比べ1億72百万円増加の1億81百万円となりました。

④機械・情報セグメント

機械製品は産業用制動装置、汎用圧縮機、電池用材料の取扱いは増加したものの、大型案件の減少により取扱いは減少しました。情報関連商品は太陽電池関連機材やタッチパネル用電子材料の取扱いが減少しました。

この結果、売上高は133億90百万円（前年同四半期比4.7%減）、セグメント損失は60百万円（前年同四半期は56百万円の損失）となりました。

⑤溶材セグメント

溶接材料は鉄骨向けの取扱量は増加しましたが、造船、建設機械、化工機向けが減少し、アジア向けの輸出も減少しました。溶接関連機器は国内外の建設機械メーカー向けの取扱いが減少しました。また、生産材料の取扱量も減少しました。

この結果、売上高は88億39百万円（前年同四半期比13.5%減）、セグメント利益は26百万円（同85.8%減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（総資産）

当第１四半期連結会計期間末における総資産は2,194億80百万円となり前連結会計年度末比52億74百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金と前払金の増加によるものです。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における負債合計は1,860億15百万円となり、前連結会計年度末比32億87百万円増加となりました。これは主に短期借入金と流動負債その他に含まれる預り金の増加によるものです。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産は334億65百万円となり、前連結会計年度末比19億86百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加および為替換算調整勘定の改善によりその他の包括利益累計額が増加したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明

連結業績予想につきましては、景気の先行きは引き続き不透明な状況が続くものと予想されますので、現時点では平成25年４月26日付けの「平成25年３月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました平成26年３月期の第２四半期および通期の連結業績予想を変更しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等並びに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法について、当社は原則的な方法によっております。但し、一部の関係会社においては、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

３．四半期連結財務諸表

(1)　四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,535	6,767
受取手形及び売掛金	130,101	144,216
商品及び製品	21,752	20,562
仕掛品	272	386
原材料及び貯蔵品	405	525
前払金	7,261	10,558
繰延税金資産	666	583
その他	2,888	1,559
貸倒引当金	△225	△235
流動資産合計	181,659	184,925
固定資産		
有形固定資産	5,235	6,072
無形固定資産	1,551	1,541
投資その他の資産		
その他	26,055	27,238
貸倒引当金	△294	△297
投資その他の資産合計	25,760	26,941
固定資産合計	32,547	34,555
資産合計	214,206	219,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	115,728	114,560
短期借入金	25,872	28,166
未払法人税等	497	438
賞与引当金	737	387
その他	14,597	16,891
流動負債合計	157,432	160,444
固定負債		
長期借入金	23,402	23,443
退職給付引当金	602	633
役員退職慰労引当金	34	35
その他	1,256	1,457
固定負債合計	25,294	25,570
負債合計	182,727	186,015

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,650	5,650
資本剰余金	2,703	2,703
利益剰余金	22,844	23,136
自己株式	△17	△17
株主資本合計	31,181	31,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	705	1,082
繰延ヘッジ損益	43	11
為替換算調整勘定	△2,191	△1,183
その他の包括利益累計額合計	△1,442	△89
少数株主持分	1,740	2,081
純資産合計	31,479	33,465
負債純資産合計	214,206	219,480

(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	205,675	206,002
売上原価	200,409	200,358
売上総利益	5,266	5,643
販売費及び一般管理費	4,257	4,359
営業利益	1,009	1,284
営業外収益		
受取利息	13	13
受取配当金	209	267
持分法による投資利益	58	66
デリバティブ評価益	288	354
雑収入	90	118
営業外収益合計	661	819
営業外費用		
支払利息	157	155
売掛債権譲渡損	192	181
為替差損	190	418
雑損失	82	85
営業外費用合計	621	839
経常利益	1,049	1,263
特別利益		
会員権売却益	5	－
特別利益合計	5	－
特別損失		
投資有価証券評価損	2	9
会員権評価損	5	3
特別損失合計	8	13
税金等調整前四半期純利益	1,046	1,250
法人税、住民税及び事業税	274	425
過年度法人税等	607	－
法人税等調整額	169	247
法人税等合計	1,050	673
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△4	577
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△8	19
四半期純利益	3	557

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△4	577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△596	369
繰延ヘッジ損益	75	△31
為替換算調整勘定	581	1,007
持分法適用会社に対する持分相当額	83	114
その他の包括利益合計	144	1,459
四半期包括利益	139	2,036
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	99	1,911
少数株主に係る四半期包括利益	40	125

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	鉄鋼	鉄鋼原料	非鉄金属	機械・情報	溶材	計			
売上高									
外部顧客への売上高	64,257	83,617	44,215	14,052	10,217	216,361	94	△10,780	205,675
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	0	－	－	0	－	△0	－
計	64,257	83,617	44,216	14,052	10,217	216,361	94	△10,780	205,675
セグメント利益又は損失（△）	644	252	8	△56	186	1,035	12	1	1,049

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	1,035
「その他」の区分の利益	12
その他の調整額	1
四半期連結損益計算書の経常利益	1,049

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	鉄鋼	鉄鋼原料	非鉄金属	機械・情報	溶材	計			
売上高									
外部顧客への売上高	66,316	84,265	44,469	13,390	8,839	217,281	94	△11,373	206,002
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	0	－	－	0	－	△0	－
計	66,316	84,265	44,469	13,390	8,839	217,281	94	△11,373	206,002
セグメント利益又は損失（△）	788	295	181	△60	26	1,232	13	17	1,263

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（百万円）
報告セグメント計	1,232
「その他」の区分の利益	13
その他の調整額	17
四半期連結損益計算書の経常利益	1,263

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。